

三重県医療的ケア児・者相談支援センターとは

医療的ケア児・者の方が住み慣れた町で安心して暮らせるようサポートするため、三重県により設立されました。

センター本部には、医師、看護師、医療的ケア児・者コーディネーター、ソーシャルワーカー、公認心理師、チャイルド・ライフ・スペシャリスト、事務スタッフなどを配置し、各支部や関係機関と連携しながら、様々な支援を行っています。



▶ 相談支援

医療的ケア児・者やそのご家族からの相談受付、支援の紹介、情報提供

▶ 家族支援

三重県重症ケア家族会 SMILE、
三重県重症心身障害児（者）を守る会との連携

▶ 地域づくり

県内の関係機関との連携をベースとした
医療的ケア児・者の方が住みやすい地域づくり

▶ 人材育成

人材育成プログラムを通じた、地域における
医療的ケア児・者に関わる人材の拡充と強化

▶ 社会資源の把握と情報提供

医療的ケア児・者の方が必要とされる社会資源
(支援・施設・サービスなど)の調査や情報発信

医療的ケア児・者の方へのケアやサポートを提供する
県内の医療機関、福祉施設、相談窓口を探せる検索
サイトも運営しています。

<https://child-aya.med.mie-u.ac.jp/>



検索サイト

▶ 災害対策支援

医療機器の電源の確保、避難経路・場所など
災害対策に関わる助言や支援

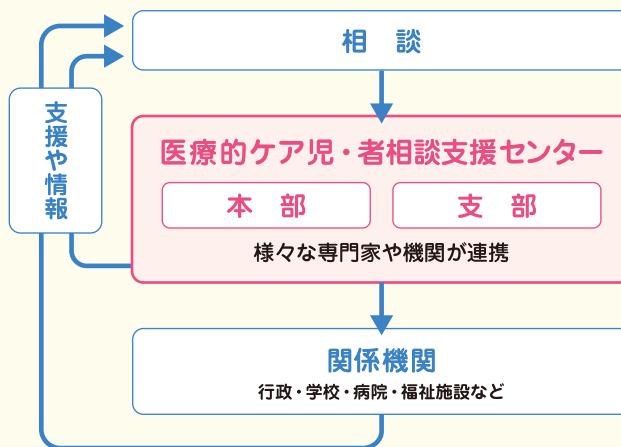
万が一の災害時に、医療的ケア児とご家族が自らを守る(自助)のために、三重県小児科医会「小児在宅医療的ケア児 災害時対応ノート」を公開しています。

<http://mie-ped.jp/link>



ご相談窓口

まずはお気軽に本部またはお近くの支部に
お電話でお問合せください。ご相談は無料です。



▶ 本部

三重大学医学部附属病院
小児・AYAがんとータルケアセンター

〒514-8507 津市江戸橋2丁目174 / TEL: 059-231-5768

受付時間: 平日9:00 ~ 16:00

<https://child-aya.med.mie-u.ac.jp/>



相談受付フォーム

▶ 支部

桑名市・いなべ市・木曽岬町・東員町

そういん支部 障がい者総合相談支援センターそういん

〒511-0061 桑名市寿町3-11太平洋桑名ビル2F / TEL: 0594-27-7188

受付時間: 8:30 ~ 17:00 (年末年始 [12月30日~1月3日] を除く)

四日市市・菟野町・朝日町・川越町

四日市圏域支部 なちゅらん四日市

〒510-0946 四日市市小林町3018-271 / TEL: 059-329-5262

受付時間: 8:30 ~ 17:30 (日曜日・年末年始 [12月31日~1月3日] を除く)

鈴鹿市・亀山市・津市・名張市・伊賀市

にじいろ支部 独立行政法人国立病院機構 三重病院

〒514-0125 津市大里窪田町357 / TEL: 059-232-2531

受付時間: 平日8:30 ~ 17:15

松阪市・多気町・明和町・大台町・伊勢市・鳥羽市・志摩市・玉城町・
度会町・大紀町・南伊勢町・尾鷲市・紀北町・熊野市・御浜町・紀宝町

はれる和支部 済生会明和病院なでしこ

〒515-0312 多気郡明和町大字上野435 / TEL: 0596-53-0010

受付時間: 平日9:00 ~ 16:00



一人ひとりが

輝き、つながり、共感しあえる。

そんな地域づくりをめざして、

いろいろな機関や専門家が連携し、

医療的ケア児・者の方を

サポートしています。

不安や心配ごとはありませんか？

成長と一緒に支えられるよう支援制度、

施設やサービスの情報、

身体や心のケアなどについての

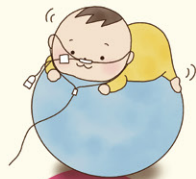
ご相談をお聴きしています。

主なご相談内容

- 退院後の自宅でのケアのこと
- 訪問診療や訪問看護のこと
- リハビリテーションのこと
- 緊急時の対応のこと
- 成長発達
- 食べること
- デイケアや短期入所 / 入院のこと
- 就園・就学・就業
- 保育・学校のこと
- 仕事のこと(家族)
- 助成や支援制度のこと
- ケア児のきょうだいのこと
- 家族同士のつながり
- 心配なこと
- 家族の負担軽減や一時休憩(レスパイトケア)

医療機器の購入費用はどれくらいかかるの？

利用できる地域資源が知りたい



退院後

今、我が子には何が必要？
療育？ 訓練？ それよりも、
まずは体調を整えること？
どんなサービスが使えるの？

保育所に入園できる？

家族同士が
つながれる場があれば
知りたい。

保護者と行政との
架け橋になってほしい。

幼稚園・
保育所



この子はどの学校に行くの？
普通学校への
入学を希望しても良いの？

学校の支援、
付き添いの許容範囲、
訪問授業など、義務教育では
どこまで対応してもらえるの？

学校と保護者をつなぐ
相談員がいてほしい。

小学校



成長するにつれ、障がいが重度化し、
ケアが増えてきた。
相談支援が受けられると良いな。

成人移行期の医療や、
生活介護の
支援・フォローを
してくれる所はある？

中学・
高校

身体が大きくなってきて、
ケア内容を変更
しないといけない。
どうしよう？

放課後デイサービス
を利用したいけれど、
どうすれば良い？

高校
卒業後



住み慣れた地域で
安心して安全に
過ごせるよう、頼れる
福祉サービスはあるの？

卒業後の子どもの
居場所が欲しい。

一つひとつのご相談に対応します。
安心してご相談ください。

一つひとつのご相談内容に応じて、医療的ケア児・者相談支援センター本部、または地域の支部が、行政、福祉施設、教育機関などと連携し、適切な支援や情報におつなぎできるようサポートします。医療面から社会・心理面など、幅広いご相談に対応しています。

また、支援を受けた後も、継続的なフォローアップを受けることができます。